

# 新潟市環境マネジメントシステム マネジメントレビュー

## 1 新潟市地球温暖化対策実行計画（市役所率先実行版）第 4 期計画

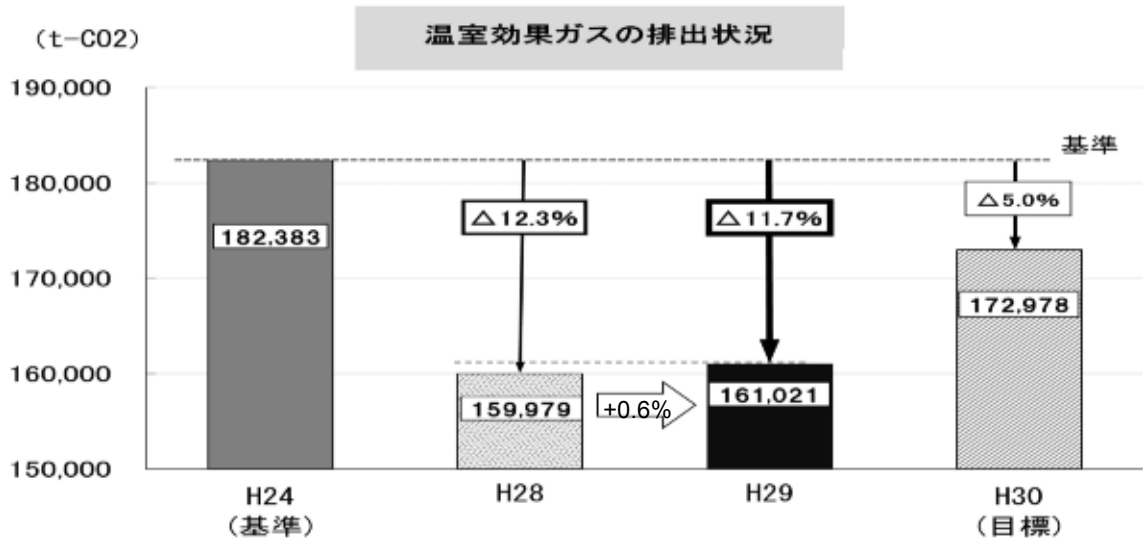
### (1) 市の事務・事業による温室効果ガス排出量

#### ○目標

- ・市のすべての事務・事業に伴って発生する温室効果ガス総排出量を、平成 24 年度を基準として平成 30 年度までに 5%以上削減する。計画期間は平成 25 年度～30 年度。

#### ○実施状況

- ・平成 24 年度を基準とし、目標の 5%減を大きく上回っているものの、前年度（平成 28 年度）比で 0.6%増。理由としては、冬期の記録的大雪、寒波の影響が考えられる。



### (2) 事務事業別にみた温室効果ガス排出状況

		基準年度 (H24) 排出量 (t)	H28年度実績 排出量 (t)	H29年度実績			最終目標 (H30) 目標値 (t)
				排出量 (t)	前年度比	基準年度比	
事務	本庁	2,201	1,870	1,894	1.3%	△14.0%	1,884
	出先機関	28,917	25,634	26,281	2.5%	△9.1%	28,904
事業	清掃	77,265	67,534	64,710	△4.2%	△16.2%	72,453
	下水	21,707	18,026	19,043	5.6%	△12.3%	18,647
	上水	19,062	18,164	18,564	2.2%	△2.6%	18,158
	病院	9,987	10,801	11,045	2.3%	10.6%	11,169
	学校	20,796	15,931	17,363	9.0%	△16.5%	19,441
	その他N <sub>2</sub> O等	134	各事業に含む	各事業に含む	—	—	126
自動車		2,313	2,019	2,122	5.1%	△9.9%	2,197
合計(事務・事業)		180,070	157,960	158,900	0.6%	△11.8%	170,781
全体合計 (自動車含む)		182,383	159,979	161,021	0.6%	△11.7%	172,978

※四捨五入の関係で合計が合わない場合があります

### (3) 各部門における温室効果ガス排出量の分析

本庁	<p>最終目標値を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬期の灯油使用量の増加が主な要因。白山浦庁舎のエアコン故障や、大寒波による執務室環境維持のほか、1号配備業務のための補助暖房器具利用等が影響していると考えられる。</li> </ul>
出先	<p>最終目標値は達成しているものの、昨年度比 2.5%増となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>記録的寒波による空調の稼働や、大雪・暴風雪による時間外の除雪関連業務および1号配備業務が多かったことなどが影響していると考えられる。</li> </ul>
清掃	<p>最終目標値も達成し、昨年度比も 4.2%減となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの減量（特にプラスチックごみ）により、廃棄物焼却に伴う温室効果ガス発生量が削減された。</li> </ul>
下水	<p>最終目標値を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成 29 年度は過去 5 年で 2 番目に降水量が多く、ポンプの稼働が多かったことが影響していると考えられる。</li> </ul>
上水	<p>最終目標値を上回った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬期の記録的寒波で水道管漏水が発生し大量に配水したことから、取水量が大幅に増加。取水に伴う機器の稼働が増加したことも一因と考えられる。</li> </ul>
病院	<p>最終目標値は達成しているものの、昨年度比 2.3%増となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>気候影響のほか、省エネに配慮しながらも熱需要とのバランスを考慮した結果、ガスコージェネの稼働率が下がったことも、要因の一つと考えられる。</li> </ul>
学校	<p>最終目標値は達成しているものの、昨年度比 9.0%増となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬期の記録的寒波により各校で空調機器使用が増加したためと考えられる。このほか、平成 29 年度契約の小売電気事業者の二酸化炭素排出係数が昨年度に比べ大きかったことも影響している。</li> </ul> <p>《学校統廃合情報》満日小学校・阿賀小学校→阿賀小学校</p>
自動車	<p>最終目標値は達成しているものの、昨年度比 5.1%増となった。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>冬期的大雪・寒波によりパトロールや被害対応等で公用車の使用機会が増加したことが影響したと考えられる。</li> </ul>

## 2 平成 29 年度 ISO14001 自己適合の運用状況について

1. 内部監査の実施結果	すべての所属において適切に運用されていることを確認しました。
2. 法的要求事項等の順守状況	法的要求事項等すべてにおいて遵守しました。
3. 公共工事における環境配慮状況	「新潟市公共工事環境配慮指針」に基づき、すべての公共工事において、環境配慮に努めました。
4. 環境側面及び環境マネジメントシステムに関わる重要な外部コミュニケーション（苦情・意見）	重要な内容と判断された外部コミュニケーションはありませんでした。
5. 環境目的及び環境目標の進捗状況	「第3次新潟市環境基本計画」で 18 の指標項目を設定しており、それぞれの取組み状況については、毎年、年次報告書を作成し、公表します。
6. 是正及び予防処置の状況	各所属から報告を受けた不適合の件数は 65 件でした。発生した不適合については、是正処置が行われました。

### 3 前回の市長指示事項への対応状況

平成 29 年度市長指示事項	対応状況																																									
(1)CO <sub>2</sub> 削減量については、職員に節電・省エネ意識がおおむね浸透し、計画に定める目標（マイナス5%）は達成している。今後も引き続き庁舎等の節電・省エネについて徹底すること。	<p>◎冬期の記録的大雪・寒波といった大きな外的要因による、やむを得ない空調機器（警報発令時の1号配備業務も影響）や公用車の利用増加があったが、適正な室温管理やライトダウンの実施など、職員一人ひとりが節電・省エネに引き続き取り組みました。</p>																																									
<p>(2)施設管理においては、CO<sub>2</sub>削減効果の大きい環境配慮電力入札や照明のLED化などに全庁的に取り組むこと。また、施設の新築、大規模改修時など、省エネ設備やエネルギーマネジメントシステム、再生可能エネルギー等を積極的に導入し、環境に配慮した施設整備に努めること。</p>	<p>◎環境配慮電力入札については、本庁舎・白山浦庁舎、水道局本局庁舎・秋葉事業所、学校のほか、水道局東庁舎と江南区役所庁舎で新たに実施しました。</p> <table border="1" data-bbox="647 656 1445 875"> <thead> <tr> <th rowspan="2">単位(t)</th> <th colspan="3">H28</th> <th colspan="3">H29</th> </tr> <tr> <th>環境配慮入札 CO<sub>2</sub>排出量</th> <th>東北電力換算 CO<sub>2</sub>排出量</th> <th>CO<sub>2</sub>削減 効果</th> <th>環境配慮入札 CO<sub>2</sub>排出量</th> <th>東北電力換算 CO<sub>2</sub>排出量</th> <th>CO<sub>2</sub>削減 効果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事務</td> <td>1,446.0</td> <td>1,917.4</td> <td>471.4</td> <td>1,482.9</td> <td>1,812.1</td> <td>329.3</td> </tr> <tr> <td>出先</td> <td>172.4</td> <td>245.8</td> <td>73.4</td> <td>285.0</td> <td>298.3</td> <td>13.3</td> </tr> <tr> <td>事業</td> <td>7,255.8</td> <td>10,650.1</td> <td>3,394.3</td> <td>8,240.1</td> <td>11,136.4</td> <td>2,896.3</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,874.3</td> <td>12,813.4</td> <td>3,939.1</td> <td>10,008.0</td> <td>13,246.8</td> <td>3,238.8</td> </tr> </tbody> </table> <p>※四捨五入の関係で合計が合わない場合があります</p> <p>◎一部消防署（所）、南区役所庁舎2階フロア、西蒲区役所1階フロアの一部等、照明のLED化が行われました。</p>	単位(t)	H28			H29			環境配慮入札 CO <sub>2</sub> 排出量	東北電力換算 CO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> 削減 効果	環境配慮入札 CO <sub>2</sub> 排出量	東北電力換算 CO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> 削減 効果	事務	1,446.0	1,917.4	471.4	1,482.9	1,812.1	329.3	出先	172.4	245.8	73.4	285.0	298.3	13.3	事業	7,255.8	10,650.1	3,394.3	8,240.1	11,136.4	2,896.3	合計	8,874.3	12,813.4	3,939.1	10,008.0	13,246.8	3,238.8
単位(t)	H28			H29																																						
	環境配慮入札 CO <sub>2</sub> 排出量	東北電力換算 CO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> 削減 効果	環境配慮入札 CO <sub>2</sub> 排出量	東北電力換算 CO <sub>2</sub> 排出量	CO <sub>2</sub> 削減 効果																																				
事務	1,446.0	1,917.4	471.4	1,482.9	1,812.1	329.3																																				
出先	172.4	245.8	73.4	285.0	298.3	13.3																																				
事業	7,255.8	10,650.1	3,394.3	8,240.1	11,136.4	2,896.3																																				
合計	8,874.3	12,813.4	3,939.1	10,008.0	13,246.8	3,238.8																																				
<p>(3)物品の調達に関しては、グリーン調達の意義を認識し、これを推進するとともに、自動車の調達に際しては、環境性能に優れた電気自動車など、次世代自動車の導入に引き続き努めること。</p>	<p>◎新潟市グリーン調達推進方針に基づき取り組みました。調達実績を把握している39品目のうち、調達実績のあった38品目で100%を達成したのは14品目で、未達成だった24品目についても、うち23品目は90%以上と高い調達率となっています。</p> <p>◎自動車の調達に関しては、電気自動車や次世代自動車の調達はありませんでした。グリーン調達対象自動車38台のうち、適合車は35台で92%の達成率となりました。（昨年度も92%）</p> <p>《参考》グリーン調達車両台数 （特殊車両・緊急車両等グリーン調達対象外車両除く）</p> <table border="1" data-bbox="820 1473 1295 1581"> <tbody> <tr> <td>グリーン調達対象自動車</td> <td>38</td> </tr> <tr> <td>適合車</td> <td>35</td> </tr> <tr> <td>非適合車</td> <td>3</td> </tr> </tbody> </table>	グリーン調達対象自動車	38	適合車	35	非適合車	3																																			
グリーン調達対象自動車	38																																									
適合車	35																																									
非適合車	3																																									
<p>(4)イベント・会議等の開催に際しては、準備段階や会議資料などで使用するコピー用紙使用量の削減に努めること。また、来場者への公共交通機関の利用促進、飲食物を提供する際のリユース可能容器等の利用による廃棄物削減など、地球温暖化対策に市が率先して取り組むことで、参加する市民の環境配慮意識の向上を図ること。</p>	<p>◎「紙類使用量削減ガイドライン」に基づき、紙類の使用量の削減に向け、取り組みを行いました。計画期間の年間平均使用量が、基準年度（平成24年度）の使用量を下回る目標は未達成だったものの、平成26年度以降、使用量が一番少ない年となりました。</p> <table border="1" data-bbox="635 1816 1445 1933"> <thead> <tr> <th>基準年度 (H24)</th> <th>H25年度</th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> <th>H29年度</th> <th>年間平均 使用量</th> <th>基準年度 比</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>64,244</td> <td>65,647</td> <td>69,063</td> <td>70,293</td> <td>68,545</td> <td>67,678</td> <td>68,245</td> <td>6.20%</td> </tr> </tbody> </table> <p>◎イベント等での公共交通機関の利用促進及び飲食物提供時の廃棄物削減について、掲示板等で全庁的に周知しました。</p>	基準年度 (H24)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	年間平均 使用量	基準年度 比	64,244	65,647	69,063	70,293	68,545	67,678	68,245	6.20%																									
基準年度 (H24)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	年間平均 使用量	基準年度 比																																			
64,244	65,647	69,063	70,293	68,545	67,678	68,245	6.20%																																			

## 市長指示事項

- (1) 平成 30 年度は、地球温暖化対策実行計画（市役所率先実行版）の最終年度である。CO<sub>2</sub>削減量については、職員一人ひとりの節電・省エネ意識の高まりにより、計画に定める目標（マイナス5%）は達成している。気候に應じ、職場環境に留意しつつ、今後も引き続き、可能な範囲で庁舎等の節電・省エネについて徹底すること。
- (2) 施設については、低炭素化を図ることがエネルギーコスト削減にもつながることを認識し、以下の取組みを進めること。
- 施設のデマンド監視に積極的に取組むこと
  - 照明のLED化に取組むこと
  - 各種機器の導入・更新に際しては高効率機器を選択すること
  - 施設の新築、大規模改修時など省エネ設備やエネルギーマネジメントシステム、再生可能エネルギー等を積極的に導入すること
  - 電力の調達に関しては、「新潟市電力の調達に係る環境配慮方針」に基づき、環境に配慮した電力調達契約を検討すること
- (3) 物品の調達に関しては、調達の前に、必要な物品かどうか及び数量は適切であるかを十分に検討したうえで、「新潟市グリーン調達推進方針」に基づく発注を行うこと。また、自動車の調達に際しては、環境性能に優れた電気自動車など、次世代自動車の導入に引き続き努めること。
- (4) コピー用紙使用量については削減傾向であるが、引き続き、部数の精査、ミスコピー防止の徹底など、職場全体で取り組むこと。また、市民の環境配慮意識の向上のため、イベントや会議の開催等に際しては、引き続き以下のことに取り組むこと。
- 来場者への公共交通機関の利用促進を呼びかけること
  - 飲食物を提供する際はリユース可能容器等の利用による廃棄物削減をすること
  - 廃棄物削減の観点から、食品ロスの発生抑制に留意すること

第3次新潟市環境基本計画で定めた指標項目の目標達成に向け、庁内一体となって施策を展開すること。